

オンライン
実施+α

差別を許容しない 環境づくりのための ことばカード Work Shop

— 言葉が、環境をつくる。つながりを紡ぐ。社会を変える。 —

明らかな差別語や態度ではないけれど、ひっかかる、不快な言動に出会うことがあります。
言動した側に「悪気」はないのかもしれないけれど、「気がかり」「どうなの?」「差別的と感じる」。

このワークショップは、世の中にあふれる「気がかりな言葉」を手がかりにしながら、私たちが暮らしている
コミュニティや世の中をもっと息のしやすい場所にしていくためのヒントを探っていこう、というものです。

気になったけれど雰囲気の中で流してしまったり、逆に指摘したら「気にしすぎ」と返されモヤモヤする…
といったことも多いのではないのでしょうか。

“差別をなくす”ため、人権侵害に声をあげた側がバッシングされない状況をつくっていくためにも、一つ
ひとつの言葉に潜む危険性についてじっくり見つめ、それにどう抗していくのか一緒に考えてみませんか。
皆様のご参加をお待ちしています。

■日時 2021年 **1月23日(土)**13時30分～16時30分

■実施方法と定員 オンライン(Zoom) 参加 24人程度(先着)
オンライン参加が難しい方 会場参加 5人(先着)*大阪市港区波除4-1-37HRCビル

■参加・資料代 2,200円(税込み)

■講師 **武田緑さん (教育ファシリテーター)**



民主的な学び・教育を日本中に広げることをミッションとして、教育関係者向けの研修の企画運営、現場の課題解決のための伴走サポート、教材やツールの開発・提案、キャンペーンづくりなどに取り組んでいる。

NPO 法人授業づくりネットワーク・理事、NPO 法人関西こども文化協会・東淀川区こどもの居場所づくりアドバイザーなどを兼任。

■内容 Part.1 ワークショップ「微妙な・差別的な発言への対応など、自分のできる行動について」

Part.2 現場でのワークショップ実施に向けて

プログラムを実施するために必要なことや、プログラムのブラッシュアップなどを、講師と参加者相互で考えていきます。

■申込・問い合わせに関する内容は裏面をご覧ください

主催 一般財団法人大阪府人権協会
<http://www.jinken-osaka.jp/>

